



ネパールパビリオン＝9月6日

ここでは教育と食について書きたいと思います。まずネパールの学校制度は日本とは大きく違い、日本でいう年長から中学校の10年間は初等学校5年、下級中等学校5年、中等学校5年の3つに分かれています。そして日本という高校の3年間で上級中等学校5年間でその後は

食文化教育

大学へ行きます。以前は10年間で区切っていました。現在では日本と同じ12年間にになりました。田舎のほうでは学校に行くまで2～3時間かかる場所もあり、学校に行かない生徒もいたそうです。ですが、昔よりも学校は増え、学校に行く生徒も増えたそうです。

ネパールの食事にはスパイスが欠かせません。多くの料理にはスパイスが使われ、日本とは異なる味付けがされています。日本の学校では、給食が出るのが当たり前ですが、ネパールは公立の学校は出ませんが、私立では出ません。日本ではフードロスが問題になっていますが、ネパールの人のご飯は残しません。なぜなら食べ物を残したり、粗末に扱ったりする罰が当たるとい

大阪関西万博、ネパールパビリオンに行ってきました。予想していたより、駒ヶ根にはない新しい技術や駒ヶ根にもあればいいなというものがたくさん見ることができました。インターネット等で聞いたものを自分の参考にしていて、実際に見てみるとスケールの大きさや、人の多さなどいろいろ違ってました。百聞は一見に如かずだと思えます。貴重な体験が出来て駒ヶ根市には感謝です。ありがとうございます。

光見

僕たちは、9月6日に大阪・関西万博に行ってきました。そこで、ここでは取材してきたことを書こうと思います。



大阪・関西万博＝9月6日

僕たちは、9月6日に大阪・関西万博に行ってきました。そこで、ここでは取材してきたことを書こうと思います。ネパールは「世界の屋根」と呼ばれるほど山と自然が豊かな国で、8000メートルを超える山が13もあります。特にポカラ市では山が近くに見え、湖や森などの自然も身近に感じられます。日本のような大きなビルはなく、これから少しずつ建てていく予定で、自然を大切にしているのがわかります。ネパールの料理には多くのスパイスが使われていて、おみやげとしてもスパイスやお茶が人気です。国内には約3300の寺院があり、仏教やヒンドゥー教の信仰が人々の生活に深く根づいています。観光でも寺院を訪れる人が多く、お経や宗教的な体験ができます。ま

ドイツパビリオン

パビリオン



ドイツパビリオン
＝9月6日

パビリオンにはいると「サーキュラー」と言う説明をしてくれるキャラクターに出会いました。ここでは環境や未来の技術の展示がありました。それぞれの技術の細かいところまでの説明をサーキュラーがしてくれました。体験型のコーナーもいくつかあり。触ったり動かしながら知ることが出来ました。

然と文化、そして信仰がひとつになった、とても魅力的な国です。

社説

大阪関西万博、ネパールパビリオンに行ってきました。予想していたより、駒ヶ根にはない新しい技術や駒ヶ根にもあればいいなというものがたくさん見ることができました。インターネット等で聞いたものを自分の参考にしていて、実際に見てみるとスケールの大きさや、人の多さなどいろいろ違ってました。百聞は一見に如かずだと思えます。貴重な体験が出来て駒ヶ根市には感謝です。ありがとうございます。